

## 全国聴覚障害者情報提供施設協議会・定期総会

## 全国聴覚障害者情報提供施設大会

平成24年6月20日(水)～6月21日(木)の2日間、千葉聴覚障害者情報センターにおいて、参加施設41施設、48名が集まり開催されました。

一日目、午後1時から全国聴覚障害者情報提供施設協議会定期総会があり、①平成23年度事業報告、②平成23年度決算、③平成24年度事業計画、④平成24年度予算、⑤特定非営利活動促進法に伴う定款の変更の5つの議案審議を行い、全て満場一致で承認されました。

その後、午後2時から全国聴覚障害者情報提供施設大会を行い、大会の内容は、式典と21世紀型地域福祉システム研究会の田村一(たむらはじめ)氏より「聴覚障害者情報提供施設の役割とこれから」というテーマで講演がありました。

今後の地域福祉の展望、聴覚障害者情報提供施設の社会的役割などの話を聞き、参考とするところがありました。またこれからの聴覚障害者情報提供施設の役割は大きく、重要になってきたと感じました。特に情報保障・情報提供・コミュニケーション保障の拠点施設として災害発生における聴覚障害者をどのように支援していくかを考えなければならないと思いました。

二日目、午前9時から全国聴覚障害者情報提供施設協議会ブロック別会議が行われ、当センターは第3ブロック(静岡・名古屋・岐阜・兵庫・京都・滋賀・和歌山・大阪・堺・三重)に出席。

会議内容は自己紹介、各施設の事業計画や今後の課題・悩み・情報交換等を行いました。

最後に全体会では、各ブロック代表者がそれぞれ報告を行い、改めて全国レベルの聴覚障害者政策など、その他事業が着実に進められている様子が分かり、とても充実した内容でした。

次年度は新潟県で開催される予定となっております。

また、ブロック会議は時間的な制約もあるため、9月25日(火)大阪において改めて会議を行う予定です。



定期総会・大会の様子

所長 田中誠一



# ポスターを作成・掲示しています

## 聴覚障害者は どんなことで困っているの？



## 聴覚障害者は どんなことで困っているの？



### 交通機関



#### <困っている内容>

- ①駅、ホームや車内のアナウンス・緊急時の放送等が聞こえない。
- ②初めての所、不慣れな所では停車駅が分からない。
- ③車内放送が聞こえず不便。
- ④乗り換えなどが分からないときに駅員に聞けない。
- ⑤発車ベルが聞こえないため、席に捕まれないことがある。
- ⑥いつも周囲に注意を払っているで疲れる。

#### <どうしたらいい？>

- ・駅、ホームや車内の放送内容を電光掲示板で表示してほしい。
- ・駅の停留所（駅の名前）の文字をはっきり示してほしい。
- ・手話のできる駅員がいてほしい。
- ・停車、発車のお知らせランプを付けてほしい。

### 銀行・郵便局



#### <困っている内容>

- ①名前を呼ばれても聞こえない。
- ②窓口の人の説明や質問が分からない。
- ③表示が少ないため、どの窓口に行けばいいかわからない。
- ④聞こえないというと大声で話されプライバシーがなくなる。
- ⑤聴み合っているときに、こちらが聴覚障害者であることを無視して、一方的に話してくる。
- ⑥電光掲示板が設置されていない場合は特に困る。

#### <どうしたらいい？>

- ・手話通訳者や音訳通訳者を配置してほしい。
- ・電光掲示板による表示を徹底してほしい。
- ・呼びに来てほしい。
- ・呼び出し/ハイフレーターを設置してほしい。
- ・行員、職員が手話を覚えてほしい。
- ・丁寧に丁寧にしてほしい。
- ・ゆっくり、はっきり話してほしい。

### ショッピング



#### <困っている内容>

- ①質問しても分からない。
- ②商品の説明が分からない。
- ③品物を返品・修理する際に通じない。
- ④店員から話しかけられても分からない。
- ⑤店員のアドバイス・助言など分からない。
- ⑥品物の扱い方・操作手順などの説明が分からない。
- ⑦金額をいわれても分からない。
- ⑧なかなか店員を呼び止ることが出来ない。

#### <どうしたらいい？>

- ・店員が手話を覚えてほしい。
- ・値<廉譲してほしい。
- ・メモ、ホワイトボード等の書けるものを常備してほしい。
- ・他の客さんの大勢いるところは音訳通訳してほしい。

### 病院・医院



#### 診察

#### <困っている内容>

- ①医師、看護士の説明や質問がわからない。
- ②医師、看護士が後ろ向きやマスクをした状態で話されても、口の動きがわからないので困る。
- ③自分の現状をうまく伝えられない。
- ④医師、看護士が筆記を嫌がる。
- ⑤医師の文章が分かりにくい。
- ⑥医師が現状を詳しく説明してくれない。
- ⑦入院しているときも呼び出しベルを押しても返事（マイク）が聞こえない。

#### <どうしたらいい？>

- ・医師、看護士が聴覚障害者に対して、理解のある対応をしてほしい。
- ・医師、看護士が手話や筆記を徹底してほしい。
- ・病院、医院に手話通訳者、音訳通訳者を設置してほしい。
- ・患者と顔を合わせてゆっくり、はっきり話してほしい。

#### 検査

#### <困っている内容>

- ①医師、検査技師がマスクをした状態で指示や説明が分からない。
- ②文字表示がないとき。
- ③医師が不親切なとき。
- ④暗い場所で書いてもらっても見えない。
- ⑤補聴器をはずさなくてはならないとき。
- ⑥検査結果の説明が分からない。
- ⑦検査場所が分かりにくい。

#### <どうしたらいい？>

- ・電光掲示板などで表示してほしい。
- ・文字やフラカードなどで表示してほしい。
- ・自室をあらかじめ決めてほしい。
- ・検査手順をおらかじめ教えてほしい。
- ・検査の方法を紙に書いて貼っておいてほしい。

### 飲食店



#### <困っている内容>

- ①注文の時に通じない。
- ②食事を持ってきた時に言っていることがわからない。
- ③注文したものと出てきたものが違うときに不満が言えない。
- ④店員が筆記を嫌がることがある。
- ⑤なかなか店員を呼び止ることが出来ない。
- ⑥メニューが文字ばかりで分かりにくい。
- ⑦メニューの内容を店員に質問しにくい。
- ⑧ドライブスルーでマイクの注文が出来ない。

#### <どうしたらいい？>

- ・店員が簡単な手話を覚えてほしい。
- ・店員が筆記してほしい。
- ・メニューに絵や写真を多くいれてほしい。
- ・メニューをゆび差すだけで注文できるようにしてほしい。
- ・注文をとった後に店員は、繰り返し確認するが、客に注文表を見せてくれるといい。
- ・ボタンによる選択、注文方法があるといい。

岐阜県聴覚障害者情報センター TEL:058-213-6786  
FAX:058-275-6066

岐阜県聴覚障害者情報センター TEL:058-213-6786  
FAX:058-275-6066

聴覚障害者の方は普段の生活でどんなことで困っているんだろう？。そんな疑問を持ったことありませんか？

上の画像はそんな疑問を場面（交通機関・金融機関・ショッピング・病院・飲食店）ごとに抜粋し、イラストを交えてポスターを作成してみました。ポスターは情報センター入り口に掲示してありますので、ぜひ見てくださいね。



こちらのポスターも同時に作成したもので、岐阜県登録手話通訳者になるための順序を図式化したものです。

最初は手話奉仕員養成講座の入門課程→基礎課程から始まり、次のステップでは手話通訳者の養成講座に進みます。

手話通訳者養成講座は、基本課程→応用課程→実践課程の3課程を1年間かけて修了し、岐阜県手話通訳者登録試験（平成24年9月現在）に合格し、登録申請を行うことで、岐阜県登録手話通訳者として認められます。

文章では簡単なようですが、手話通訳者の担う責務は重要であり、それなりの知識も求められます。

途中で挫折することなく、一人でも多くの通訳者が増えてくれるといいですね。

各ポスターはホームページにも掲載してあります。

# 生活講座開催中!!



## 7月12日（木）開催 食中毒に気をつけよう！

1年の中で最も食中毒が発生しやすい時期は6月～9月。この時期にあわせて開催しました。

食や健康のテーマは自然と参加者も増え、関心の高さがうかがえます。

内容はスライドを用いて、統計データをもとに、どの時期にどのような菌が影響しているのかなどの説明や、聞き慣れた名前のウィルスの特徴、感染ルート、予防のポイントなどわかりやすく説明していただきました。

質疑応答では、卵の消費期限（生食できる）が話題になり、後日講師の方からご連絡をいただきました。情報によると、賞味期限はサルモネラ菌（食中毒菌）の増殖を基準に決められており、10度（冷蔵庫の温度）で保存した場合57日、20度で保存した場合30日生食できるそうです。

ただし、できるだけ早く消費したほうが安全ですね。（^\_^;）

## 8月19日（日）開催 親子で楽しくおもちゃを作ろう！

毎年夏休みの子供企画として、定着しつつある「親子で楽しくおもちゃを作ろう！」今年も、たくさんのお子さんが集まってくれました。

作るおもちゃは当日まで分からないので、皆さんワクワクの様子…。

当日作ったおもちゃは全部で6種類。時間ギリギリまで使って、たくさんのおもちゃを作りました。簡単にできるものから、少々難しいものまで、親子で協力しながら、作っている姿がたくさん見られました。

講師からは作ったおもちゃの基本的な遊び方の説明があったのですが、そこはやはり子供たちですね、いろんな遊び方をつぎつぎと考え、講師も感心している様子でした。

最後に自分が作ったお気に入りのおもちゃを手にして、記念撮影をパチリ！

夏休みのいい思い出になったのではないのでしょうか？

アンケートにも、「また来ます」「たのしかった」と大変うれしい言葉が記入されていました。また、来年度も開催するときには、ぜひお友達も誘って参加してくださいね。



作品を手に持ち記念撮影



お知らせ

# 情報センターふれあい! Week開催のご案内



昨年「岐阜県聴覚障害者情報センターふれあいWeek」と題し、6日間開催いたしました。本年も11月14日(水)～11月19日(月)の6日間、情報センターボランティア室を中心に、展示や講座、セミナーなどを企画しております。

各日程の詳細については、10月頃に案内チラシを作成し、配布させていただきます。

また、今年度は岐阜県聴覚障害者情報センターが開設されてから、5周年という一つの節目として、企画内容を考えております。楽しみに待っててくださいね♪

## 情報センターメール配信サービスからのお願い

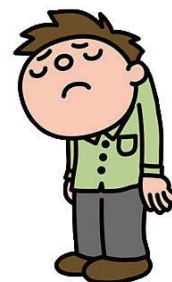
5月よりサービスを開始しております、情報センターメール配信サービス。もう登録されていますか？

すでに登録者は50名。字幕付き上映情報や、各種案内などを配信しております。

しかし、登録メールを送ったのに、情報センターからのメールが届かない!。そんな方いらっしゃいませんか?。そんな時は、携帯電話やパソコンで「迷惑メールを受信しない」や「パソコンからのメールを受信しない」などの設定にされていないか確認して下さい。

または、[gifuchoucenter@drive.ocn.ne.jp](mailto:gifuchoucenter@drive.ocn.ne.jp)からのメールを受信できるように設定を変更して下さい。

よろしくお願いいたします。



## ある日の情報センターの一コマ



今回の一コマはテーブルを囲んでの談話風景です。

この時は講座が始まる前の僅かな時間でしたが、情報センターの交流スペースでは、あちらこちらで手話が飛び交っていました。

毎日は難しいと思いますが、月に1回でもこういった気楽な集まりが開かれるといいですね。



情報センターのブログをご利用下さい。  
毎月開催されている講座の案内や、字幕付き邦画の上映予定など情報が満載です。  
携帯電話からは左のQRコードを読み取ると簡単に情報を得られます。  
パソコンからは<http://gifudeaf-center.no-blog.jp/>まで。



※紙面の画像・文章の無断転載を固く禁じます。